

社会資本総合整備計画（防災・安全整備）

平成 25年 月 日

計画の名称	2 おかざき 城下まち耐震向上まちづくり									
計画の期間	平成24年度 ～ 平成25年度（2年間）			交付対象	愛知県 岡崎市					
計画の目標	下水道施設の耐震化を図り、安全・安心な暮らしを守る。									
計画の成果目標（定量的指標）	①吹矢污水中継ポンプ場の耐震対策実施率を50%（H24）から100%（H25）へ増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値	備考		
							当初現況値 (H24当初)		中間目標値	最終目標値 (H25末)
	①中継ポンプ場の耐震対策実施率 下水道施設の耐震対策指針に準ずる耐震性能を確保するための施設工事（工区） / （全体工区2工区）						50 %	—	100 %	機械・機器の更新時に最終的な耐震性能を確保する。
全体事業費	合計 (A+B+C)	147 百万円	A	147 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	污水P	改築	吹矢污水中継ポンプ場	ポンプ場耐震化・改築	岡崎市						147	総合地震
											合計	147					

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
											合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

社会資本整備総合交付金チェックシート

(広域連携事業等タイプ)

計画の名称: おかざき 城下まち耐震向上まちづくり

都道府県名: 愛知県(岡崎市)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)上位計画(総合地震計画)と適合している。	○
②地域の課題への対応	
地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
②事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
1)長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
2)関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
3)その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○